

## チリ 2024年の生食用ブドウの収穫が終わりに近づく

[FreshPlaza 2024年4月16日](#)

チリの2024年の生食用ブドウの出荷シーズンが今後2週間で終了するが、中国向けの輸出は50%減少し、米国向けは価格高騰により赤ブドウも白(緑)ブドウも多くなった。ジョイ・ウィン・マウ社(鑫荣懋 中国深圳の企業)チリ事務所のマリア・ホセ・ガルシア氏は、今シーズンは低調だったとしつつ、「あと1~2週間でレッドグローブと晩生のオータムクリスプが収穫されたら、このシーズンは終わる」と述べた。(以下「」は同氏の発言)

チリでは出荷シーズンのスタートが遅れた。中国市場は、価格と需要の低迷により、輸出が大幅に減少した。「今シーズンの中国のブドウ市場はあまり好調でなかった。中国市場は、シーズンの始めに米国市場以上に価格が低かった。白ブドウは中国市場で概ね問題なく、今の時点では持ち直して価格も良好である。赤ブドウ品種も悪くないが、チリがセーブルシードレスを中心に黒ブドウ品種をほぼ2倍出荷したため、黒ブドウの価格は非常に低くなっている。」

チリの多くの出荷業者や輸出業者によると、ペルーの出荷量が少なく出荷シーズンが早く終了したため、チリ産のブドウは米国市場で活発に取引されている。また、チリ産の出荷シーズン開始時の米国の在庫量は、例年ほど多くなかった。「米国市場は非常に活発で、白ブドウと赤ブドウはほとんど全部が米国に輸出された。」

ガルシア氏は、チリでは最後の少量が収穫されていると言う。「ブドウはまだ収穫されているが、その量はごくわずかである。総じて、今シーズンはかなり遅れている。」

執筆者: クレイトン・スワート

## 中国のSNS上でブドウ品種にかかる権利侵害を阻止

[The Packer 2024年4月17日](#)

サンワールド・インターナショナル社は、中国におけるソーシャルメディアプラットフォームTikTok上での不正行為を阻止したとしている。

ニュースリリースによると、サンワールド社は最近、複数の無許可の個人がTikTok上で不正に同社に成りすまそうとしていることに気付いた。同社によると、無許可の個人は、同社との虚偽の関連性を主張し、同社が開発・所有する生食用種無し緑色ブドウ品種であるオータムクリスプの技術サポートの提供を装った詐欺的なサービスを宣伝した。

リリースによると、同社の法務チームが不正なコンテンツに対処するようTikTokに苦情を申し立てたのを受けて、TikTokは誤解を招く広告を削除した。

サンワールド社によると、ルビーラッシュ、オータムクリスプ、ミッドナイトビューティー、セーブルシードレス、アドラシードレス、スカーロットシードレスなどの消費者向けブランドで販売されている同社の生食用ブドウ品種の栽培を希望する者は、同社から有効なライセンスを取得する必要がある。同社は、自らの知的財産権を守り、品種とブランドの整合性を維持することに取り組んでいるとしている。

同社の法律顧問兼知的財産担当副社長であるマイケル・スティムソン氏はリリースで、「サンワールドは権利の侵害に対して一切妥協しない方針(ゼロトレランスポリシー)を維持している。我々は、弊社の知的財産を違法に悪用しようとするいかなる行為者に対しても、積極的に法的措置をとる」と述べている。

リリースによると、同社のこの勝利は、知的財産権の侵害と戦うための業界内のより広範な取り組みの中でもたらされた。この業界の他の企業も、独自の品種や商標を保護するために法的措置を取っている。

訳注: これらの翻訳記事は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品等を推奨するものではありません